



Press Release

報道関係者各位

2024年10月24日
株式会社フリーウェイジャパン

【中小・零細企業、個人事業主を対象とした実態調査】

中小企業/零細企業の従業員・代表取締役、個人事業主223人を対象

2024年度 冬のボーナスに関するアンケートを実施

冬のボーナスを支給予定あり/支給済みの経営者は34.2%で、昨年から7.8ポイントの減少

冬ボーナス支給額ボリュームゾーンは「10万円～20万円」次いで「30万円～40万円」

来年度の夏のボーナスに対する支給見込み「立っていない」46.1%

株式会社フリーウェイジャパン（本社：東京都中央区、代表取締役：井上達也、以下フリーウェイジャパン）は、中小企業/零細企業の代表取締役・個人事業主 120 人、従業員 103 人の計 223 人を対象とした、「冬のボーナスに関するアンケート」を実施しました。以下が調査結果となります。

本リリース内容の転載にあたりましては、出典として「フリーウェイジャパン調べ」とご記載いただけますようお願い申し上げます。

<調査結果サマリー>

TOPIC① 冬のボーナスを支給予定あり/支給済みの経営者は34.2%で、昨年から7.8ポイントの減少

◇今年度の上期と下期の業績「変化なし」が最多の40.8% 昨年度から大きな変化は見られず
代表取締役の方に、今年度の上期と下期で業績に変化はあったか聞いたところ、「変化なし」が40.8%で最も多く、次いで「年間を通して、業績が下がった」が26.3%、「年間を通して、業績が上がった」が23.7%、「上期は業績が上がったが、下期では業績が下がった」が6.6%、「上期は業績が下がったが、下期では業績が上がった」が2.6%という結果だった。

◇冬のボーナスを支給予定あり/支給済みの経営者は34.2%で、昨年から7.8ポイントの減少
代表取締役の方に、冬のボーナスの支給予定はあるか聞いたところ、「支給予定あり/支給済み」が34.2%、「支給予定無し」が30.3%、「ボーナス制度が無い」が28.9%、「未定」が6.6%という結果だった。

◇支給額について、昨年の冬ボーナスと比べて「全体的に増加した・増加する」回答は42.3%
上記で「支給予定あり/支給済み」と答えた方に、昨年の冬ボーナスと比べて増減はあったか聞いたところ、「変わらない」が46.2%、「全体的に増加した・増加する」が42.3%、「全体的に減少した・減少する」が11.5%という結果だった。

◇従業員が回答 昨年冬ボーナスからの支給額の変化は「増加した」51.3%、「変化なし」48.7%、「減少した」は0.0%
冬ボーナス支給額ボリュームゾーン「10万円～20万円」次いで「30万円～40万円」、平均額は51.2万円(※)で昨年冬から3.3万円の上昇

2024年の冬のボーナスについて、従業員で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に、2023年の冬のボーナスと比べて増減はあったか聞いたところ、「変化なし」が48.7%、「やや増加した」が35.9%、「増加した」が15.4%、「減少した」「やや減少した」はそれぞれ0.0%だった。

上記と同様の方に支給額を聞いたところ、最も多いのが「10万円～20万円未満」で23.1%、次いで「30万円～40万円未満」が15.4%、「50万円～60万円未満」が12.8%と続いた。回答者の平均額は51.2万円(※)だった。

※各回答の中間値（「10万円～20万円未満」の回答者であれば一律「15万円」として算出した平均値）の平均額

◇賃上げ実施について冬のボーナス「支給予定あり/支給済み」は実施が73.1%、一方で「支給予定無し」は賃上げ実施「なし」が60.9%

冬のボーナスを「支給予定あり/支給済み」と回答した代表取締役の方に、過去半年以内に賃上げを実施したか聞いたところ、「実施した」が73.1%、「実施していない」が26.9%という結果だった。

一方、冬のボーナスを「支給予定無し」と回答した代表取締役の方においては、「実施していない」が60.9%、「実施した」が39.1%という結果だった。

TOPIC② 今期冬のボーナス 従業員側の反応は

◇来年の夏のボーナス、支給を「期待できる」「やや期待できる」が32.0%

従業員の方に、来年の夏のボーナスについて、支給を期待できるか聞いたところ、「期待できない」が44.2%、「あまり期待できない」が23.8%、「期待できる」が20.4%、「やや期待できる」が11.6%という結果だった。

◇勤め先の2024年の年収（給与・賞与）の実績や今後の予想を踏まえて、今後の転職検討の材料となるか「ならない」が53.7%

従業員の方に、現在の勤め先の2024年の年収（給与・賞与）の実績や今後の予想を踏まえて、今後の転職検討の材料となりそうか聞いたところ、「ならない」が53.7%、「どちらかと言えばなると思う」が19.7%、「どちらかと言えばならないと思う」が15.0%、「なると思う」が11.6%という結果だった。

その理由については、「年齢的に転職は難しい」「自身が事業主である・同族会社のため」「仕事が安定している、慣れている」といった内容が見られた。

◇冬ボーナスの使い道 1位は「生活費」で53.8%、次いで「預金・貯金」「趣味・娯楽」と続く

「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した従業員の方に、使い道を聞いたところ、1位は「生活費」で53.8%、次いで「預金・貯金」で51.3%、「趣味・娯楽」は30.8%と続いた。

TOPIC③ 経営者側の見解は 来年度の夏のボーナスに対する支給見込み「立っていない」46.1%

◇過去半年以内に賃上げを実施した企業は40.8%で、昨年度より8.3ポイント、夏から5.6ポイントの減少

代表取締役の方に、過去半年以内に賃上げを実施したか聞いたところ、「実施していない」が59.2%、「実施した」が40.8%という結果だった。

◇今後金利の上昇や円安を踏まえ、ボーナスの支給に影響が「ある」「どちらかと言えばある」47.4%

理由1位「将来の予測が立てにくい状況のため」63.9%、「原材料費などの負担増を価格転嫁できていないため」30.6%・・・

代表取締役の方に、2025年上期以降も含め、今後金利の上昇や円安を踏まえてボーナスの支給に影響がありそうか聞いたところ、「ないと思う」が46.0%、「あると思う」「どちらかと言えばあると思う」がそれぞれ23.7%、「どちらかと言えばないと思う」が6.6%という結果だった。

上記で「あると思う」「どちらかと言えばあると思う」と答えた方に、その理由を聞いたところ、「将来の予測が立てにくい状況のため」が63.9%、「原材料費などの負担増を価格転嫁できていないため」が30.6%、「既存の融資の返済で金利負担が重くなるため」が16.7%、「新たな融資を受けにくくなるため」が2.8%、その他が5.6%という結果だった。

◇来年度の夏のボーナスに対する支給見込み「立っていない」46.1%

代表取締役の方に、来年度の夏のボーナスに対して支給の見込みが立っているか聞いたところ、「立っていない」が46.1%、「わからない」が28.9%、「立っている」が25.0%という結果だった。

■調査概要

調査タイトル : 冬のボーナスに関するアンケート

調査方法 : インターネットリサーチ

調査期間 : 2024年9月17日～9月24日

調査対象 : 中小企業/零細企業の従業員・代表取締役、個人事業主223人

【出典について】

本調査内容を転載される場合は、出典が株式会社フリーウェイジャパンであることを明記くださいますよう、お願いいたします。

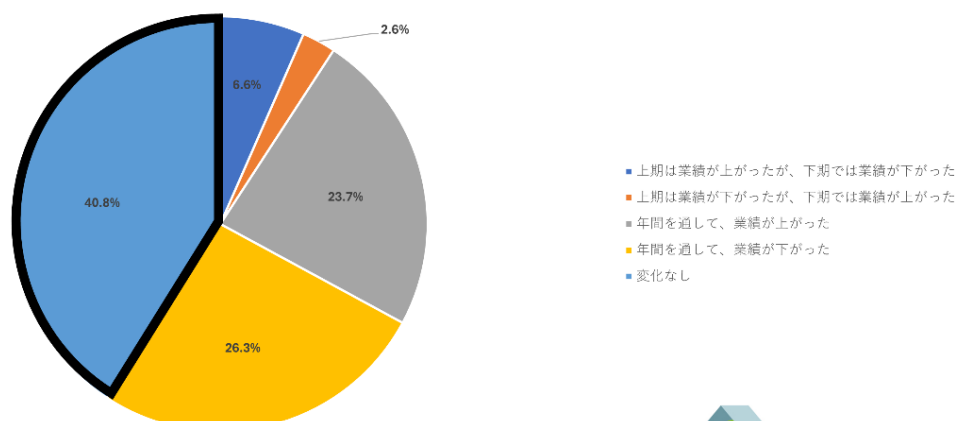
<調査結果詳細>

TOPIC① 冬のボーナスを支給予定あり/支給済みの経営者は 34.2%で、昨年から 7.8 ポイントの減少

◇今年度の上期と下期の業績「変化なし」が最多の40.8% 昨年度から大きな変化は見られず

Q1. 今年度の上期と下期で業績に変化はありましたか？ SA

対象者：代表取締役の方（n=76）

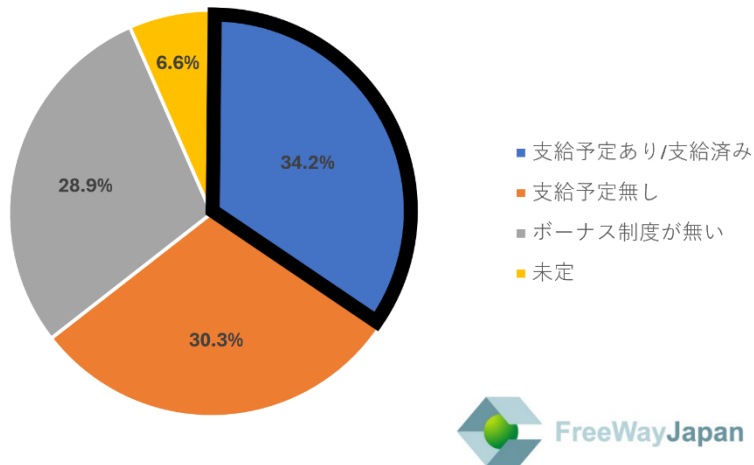


代表取締役の方に、今年度の上期と下期で業績に変化はあったか聞いたところ、「変化なし」が40.8%で最も多く、次いで「年間を通して、業績が下がった」が26.3%、「年間を通して、業績が上がった」が23.7%、「上期は業績が上がったが、下期では業績が下がった」が6.6%、「上期は業績が下がったが、下期では業績が上がった」が2.6%という結果だった。

◇冬のボーナスを支給予定あり/支給済みの経営者は34.2%で、昨年から7.8ポイントの減少

Q2. 冬のボーナスの支給予定はありますか？ SA

対象者：代表取締役の方（n=76）

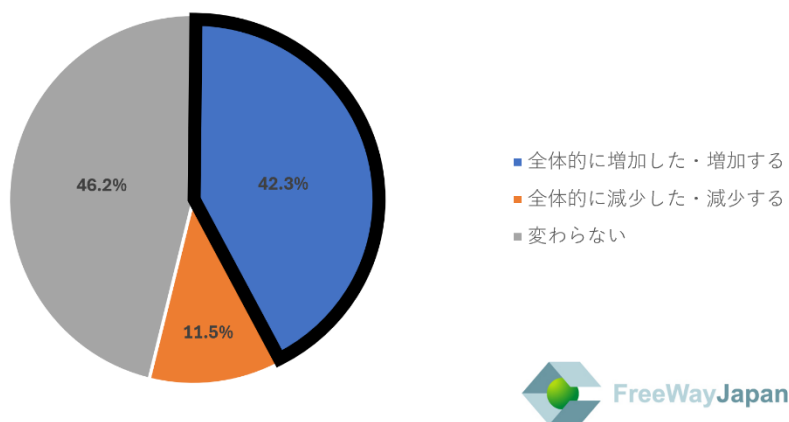


代表取締役の方に、冬のボーナスの支給予定はあるか聞いたところ、「支給予定あり/支給済み」が34.2%、「支給予定無し」が30.3%、「ボーナス制度が無い」が28.9%、「未定」が6.6%という結果だった。

◇支給額について、昨年の冬ボーナスと比べて「全体的に増加した・増加する」回答は42.3%

Q3. 昨年の冬ボーナスと比べて増減はありましたか？ SA

対象者：Q2で「支給予定あり/支給済み」と答えた方（n=26）



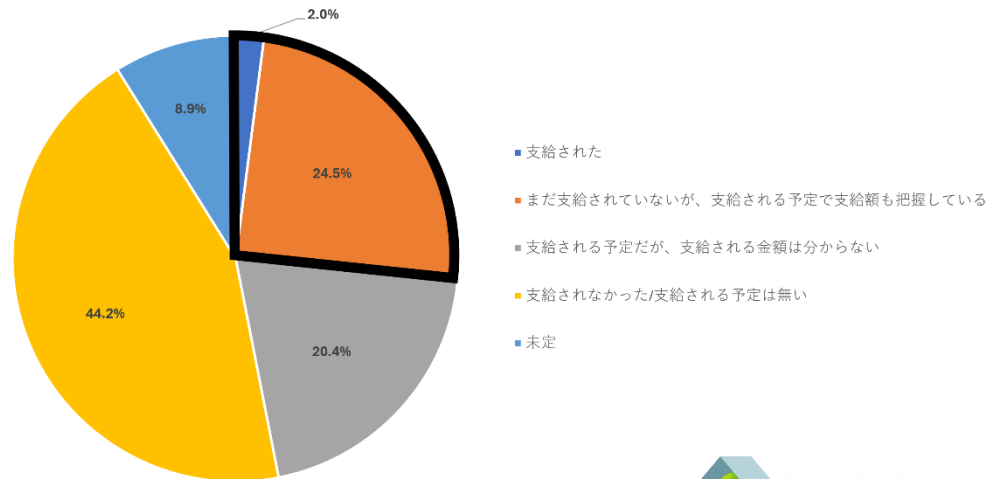
上記で「支給予定あり/支給済み」と答えた方に、昨年の冬ボーナスと比べて増減はあったか聞いたところ、「変わらない」が46.2%、「全体的に増加した・増加する」が42.3%、「全体的に減少した・減少する」が11.5%という結果だった。

◇従業員が回答 昨年冬ボーナスからの支給額の変化は「増加した」51.3%、「変化なし」48.7%、「減少した」は0.0%

冬ボーナス支給額ボリュームゾーン「10万円～20万円」次いで「30万円～40万円」、平均額は51.2万円(※)で昨年冬から3.3万円の上昇

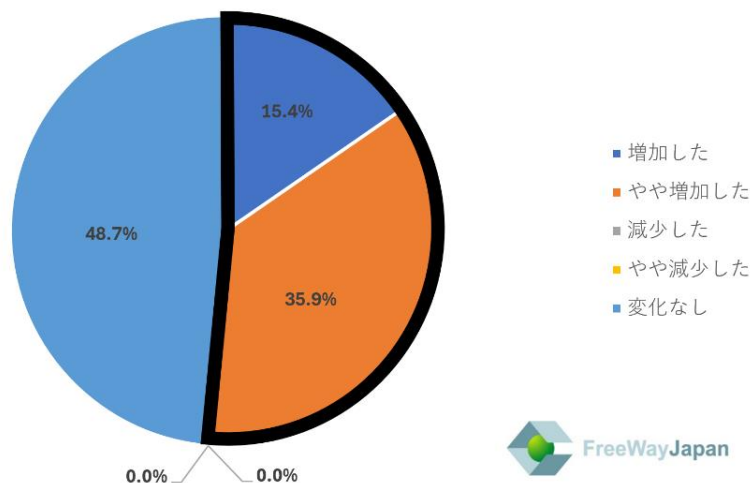
Q4. 冬のボーナスは支給されましたか？または支給予定はありますか？ SA

対象者：従業員の方 (n=147)



Q5. 2023年の冬のボーナスと比べて増減はありましたか？ SA

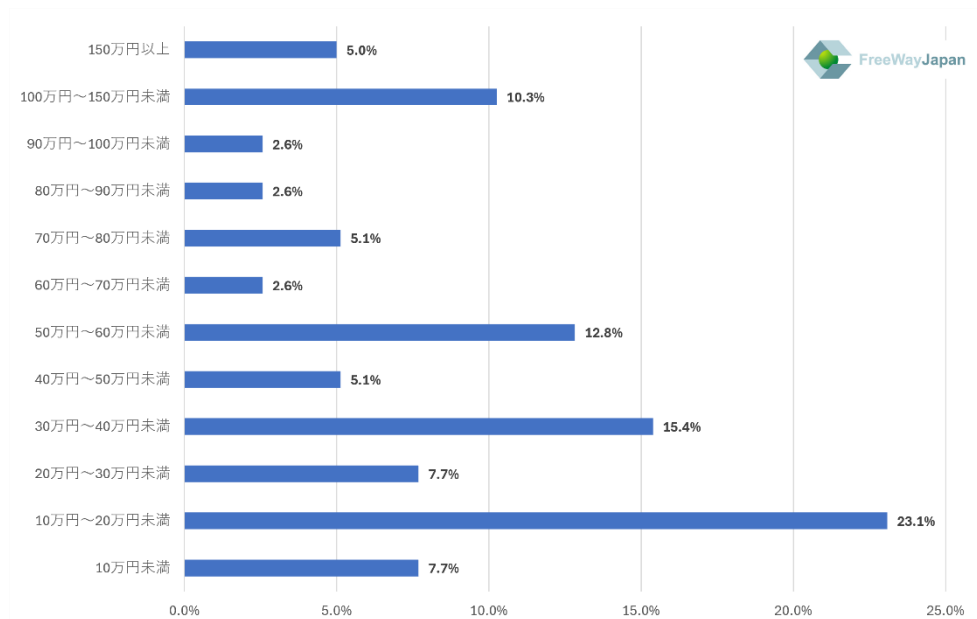
対象者：Q4で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方 (n=39)



2024年の冬のボーナスについて、従業員で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方に、2023年の冬のボーナスと比べて増減はあったか聞いたところ、「変化なし」が48.7%、「やや増加した」が35.9%、「増加した」が15.4%、「減少した」「やや減少した」はそれぞれ0.0%だった。

Q6. 支給額はいくらですか？ SA

対象者：Q4で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方（n=39）



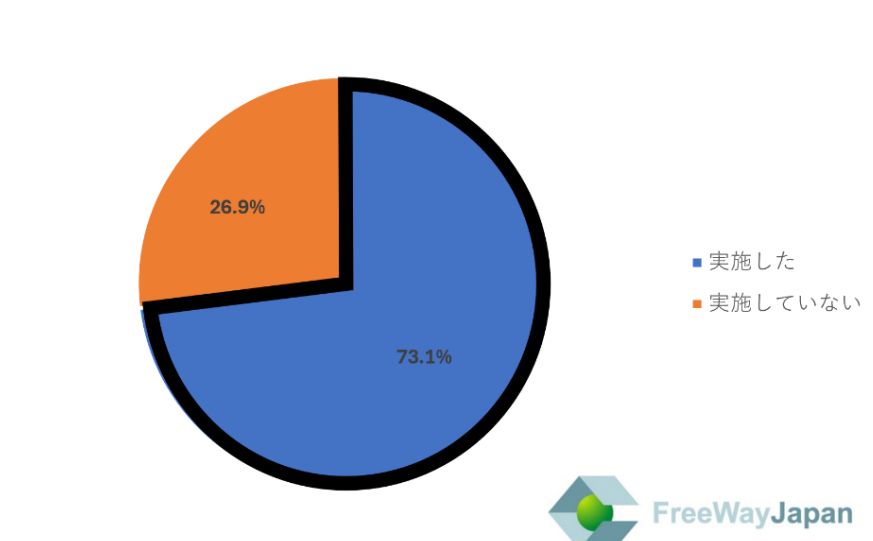
上記と同様の方に支給額を聞いたところ、最も多いのが「10万円～20万円未満」で23.1%、次いで「30万円～40万円未満」が15.4%、「50万円～60万円未満」が12.8%と続いた。回答者の平均額は51.2万円(※)だった。

※各回答の中間値（「10万円～20万円未満」の回答者であれば一律「15万円」として算出した平均値）の平均額

◇賃上げ実施について冬のボーナス「支給予定あり/支給済み」は実施が73.1%、一方で「支給予定無し」は賃上げ実施「なし」が60.9%

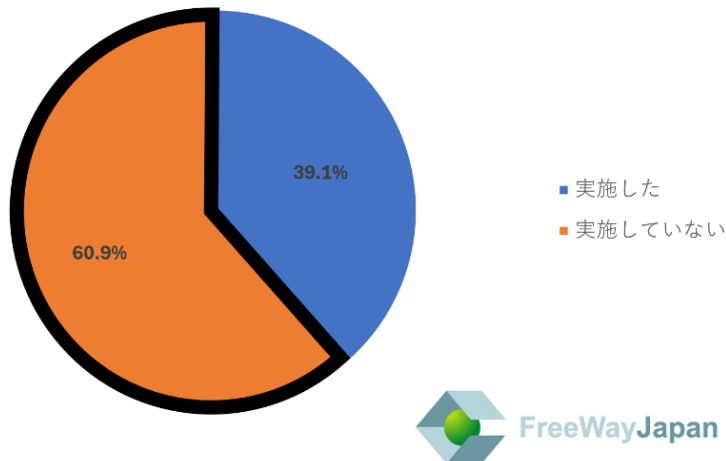
Q7. 過去半年以内に賃上げを実施しましたか？ SA

対象者：Q2で「支給予定あり/支給済み」と答えた方（n=26）



Q8. 過去半年以内に賃上げを実施しましたか？ SA

対象者：Q2で「支給予定無し」と答えた方（n=23）



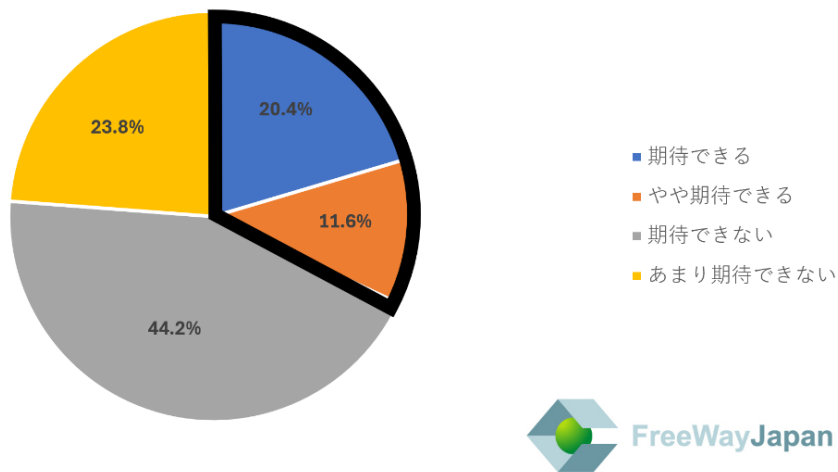
冬のボーナスを「支給予定あり/支給済み」と回答した代表取締役の方に、過去半年以内に賃上げを実施したか聞いたところ、「実施した」が73.1%、「実施していない」が26.9%という結果だった。
一方、冬のボーナスを「支給予定無し」と回答した代表取締役の方においては、「実施していない」が60.9%、「実施した」が39.1%という結果だった。

TOPIC② 今期冬のボーナス 従業員側の反応は

◇来年の夏のボーナス、支給を「期待できる」「やや期待できる」が32.0%

Q9. 来年の夏のボーナスについて、支給を期待できますか？ SA

対象者：従業員の方（n=147）

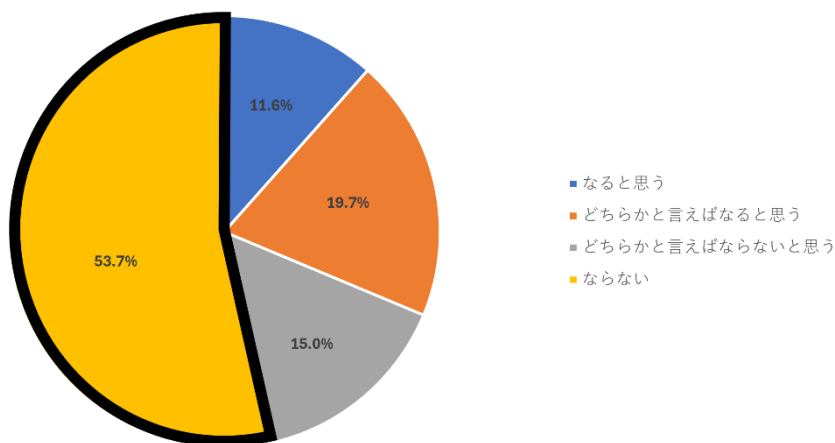


従業員の方に、来年の夏のボーナスについて、支給を期待できるか聞いたところ、「期待できない」が44.2%、「あまり期待できない」が23.8%、「期待できる」が20.4%、「やや期待できる」が11.6%という結果だった。

◇勤め先の2024年の年収（給与・賞与）の実績や今後の予想を踏まえて、今後の転職検討の材料となるか「ならない」が53.7%

Q10. 現在の勤め先の2024年の年収（給与・賞与）の実績や今後の予想を踏まえて、今後の転職検討の材料となりそうですか？ SA

対象者：従業員の方（n=147）



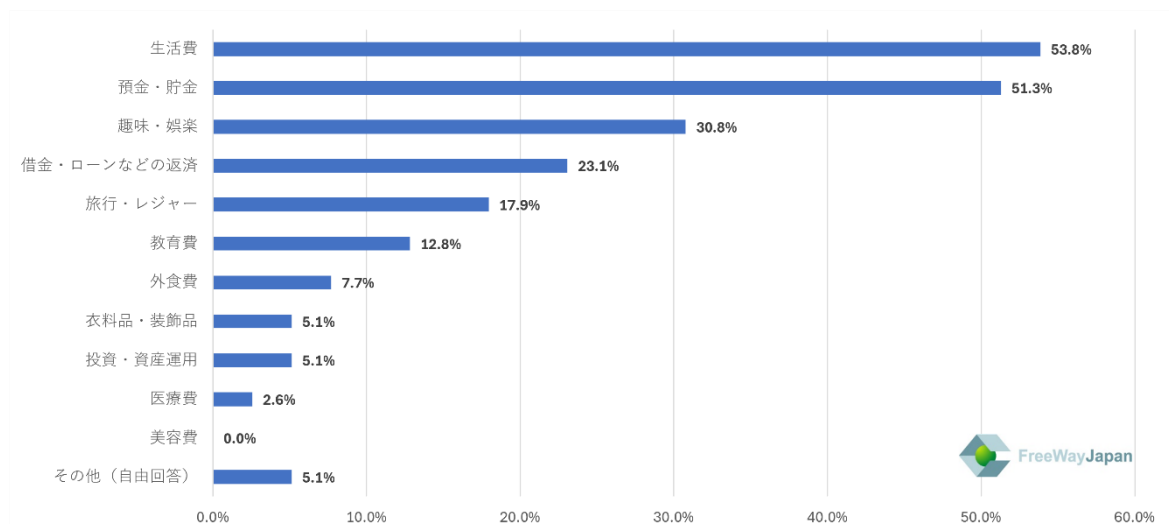
従業員の方に、現在の勤め先の2024年の年収（給与・賞与）の実績や今後の予想を踏まえて、今後の転職検討の材料となりそうか聞いたところ、「ならない」が53.7%、「どちらかと言えばなると思う」が19.7%、「どちらかと言えばならないと思う」が15.0%、「なると思う」が11.6%という結果だった。

その理由については、「年齢的に転職は難しい」「自身が事業主・同族会社のため」「仕事が安定している、慣れている」といった内容が見られた。

◇冬ボーナスの使い道 1位は「生活費」で53.8%、次いで「預金・貯金」「趣味・娯楽」と続く

Q11. 使い道はなんですか？ SA

対象者：Q4で「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した方（n=39）



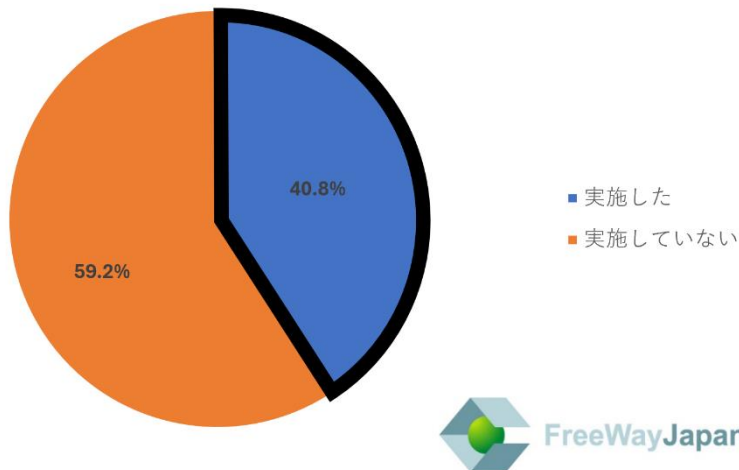
「支給された」、「まだ支給されていないが、支給される予定で支給額も把握している」と回答した従業員の方に、使い道を聞いたところ、1位は「生活費」で53.8%、次いで「預金・貯金」で51.3%、「趣味・娯楽」は30.8%と続いた。

TOPIC③ 経営者側の見解は 来年度の夏のボーナスに対する支給見込み「立っていない」46.1%

◇過去半年以内に賃上げを実施した企業は40.8%で、昨年度より8.3ポイント、夏から5.6ポイントの減少

Q12. 過去半年以内に賃上げを実施しましたか？ SA

対象者：代表取締役の方（n=76）



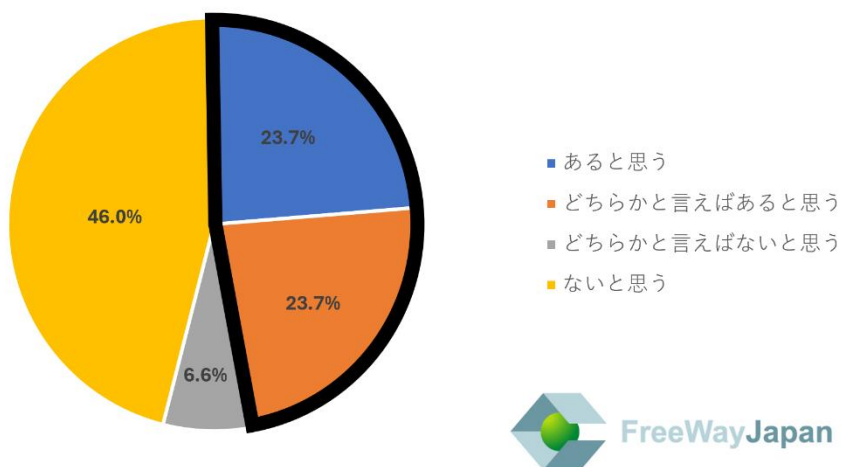
代表取締役の方に、過去半年以内に賃上げを実施したか聞いたところ、「実施していない」が59.2%、「実施した」が40.8%という結果だった。

◇今後金利の上昇や円安を踏まえ、ボーナスの支給に影響が「ある」「どちらかと言えばある」47.4%

理由1位「将来の予測が立てにくい状況のため」63.9%、「原材料費などの負担増を価格転嫁できていないため」30.6%・・・

Q13. 2025年上期以降も含め、今後金利の上昇や円安を踏まえ、ボーナスの支給に影響がありそうですか？ SA

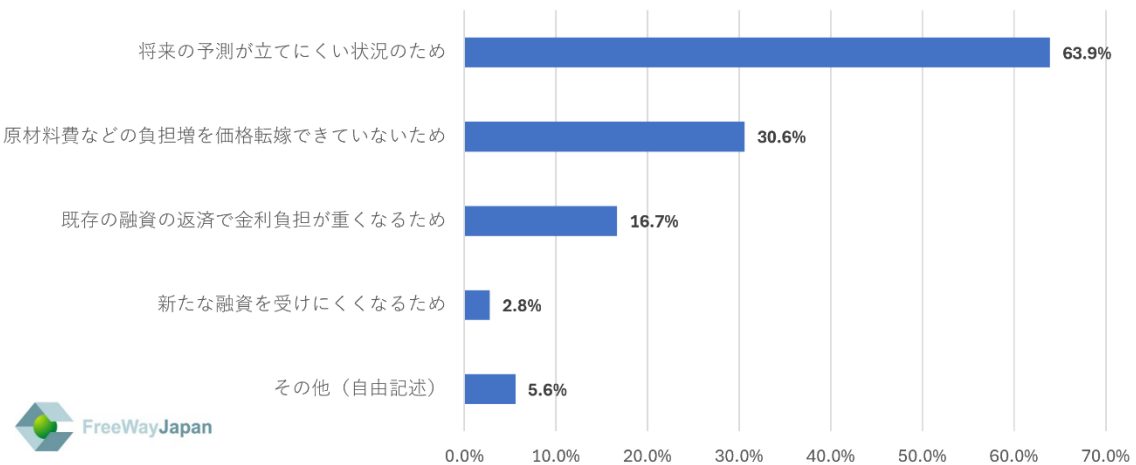
対象者：代表取締役の方（n=76）



代表取締役の方に、2025年上期以降も含め、今後金利の上昇や円安を踏まえてボーナスの支給に影響がありそうですか聞いたところ、「ないと思う」が46.0%、「あると思う」「どちらかと言えばあると思う」がそれぞれ23.7%、「どちらかと言えばないと思う」が6.6%という結果だった。

Q14. なぜボーナスへ影響しそうでしょうか？MA

対象者：Q13で「あると思う」「どちらかと言えばあると思う」と答えた方（n=36）

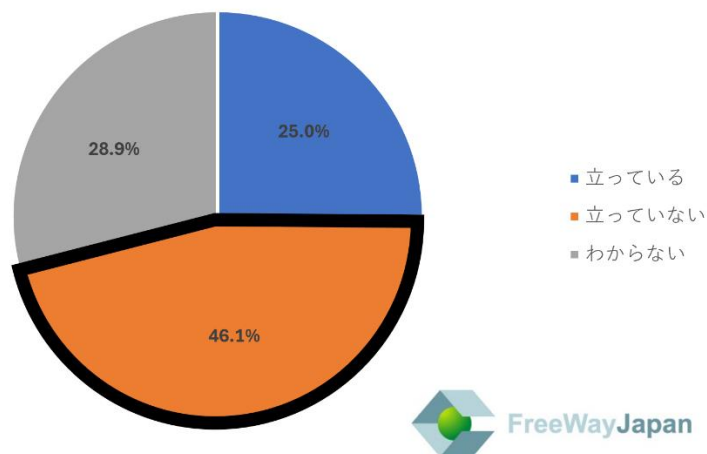


上記で「あると思う」「どちらかと言えばあると思う」と答えた方に、その理由を聞いたところ、「将来の予測が立てにくい状況のため」が63.9%、「原材料費などの負担増を価格転嫁できていないため」が30.6%、「既存の融資の返済で金利負担が重くなるため」が16.7%、「新たな融資を受けにくくなるため」が2.8%、その他が5.6%という結果だった。

◇来年度の夏のボーナスに対する支給見込み「立っていない」46.1%

Q15. 来年度の夏のボーナスに対して支給の見込みが立っていますか？SA

対象者：代表取締役の方（n=76）



代表取締役の方に、来年度の夏のボーナスに対して支給の見込みが立っているか聞いたところ、「立っていない」が46.1%、「わからない」が28.9%、「立っている」が25.0%という結果だった。

【フリーウェイジャパンの実態調査】

▼これまでの調査リリース一覧

https://prtmes.jp/main/html/searchrlp/company_id/61444

▼一部抜粋

①2024年6月13日配信「2024年度 夏のボーナスについてのアンケートを実施」

中小企業/零細企業の従業員・代表取締役、個人事業主259人を対象

2024年度の夏のボーナス、支給済/支給予定は39.2% 昨年度より7.9ポイントの上昇

一方の平均額は約35万円 昨年の夏ボーナスと比べて「変化なし」が最多で57.9%

「業績が上がった」37.1%で、2023年度から11ポイント上昇

賃上げ理由1位は「価格転嫁はできていないが、社員の満足度を優先」で53.3%

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000050.000061444.html>

調査サマリー

TOPICS① 2024年度の夏のボーナス、支給済/支給予定は39.2% 昨年度より7.9ポイントの上昇 一方の平均額は約35万円、ボリュームゾーンは「10万～20万未満」で昨年度と大きな変化なし

TOPIC② 冬ボーナス支給、見込みが立っている企業は30.9%

TOPIC③ 「業績が上がった」37.1%で、2023年度から11ポイント上昇

賃上げ実施も46.4%で昨年からポイント増加 賃上げ理由1位は「価格転嫁はできていないが、社員の満足度を優先」で53.3%



②2023年11月1日配信「2023年度 冬のボーナス実態調査を実施」

中小企業/零細企業の従業員・代表取締役296人を対象

冬のボーナス「支給あり」企業が42.0%、支給平均額は47.9万円

今後の経営にマイナスとなりうるトピック、最多は「インボイス制度」で44.6%、次点で「人材不足」

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000040.000061444.html>

調査サマリー

TOPICS① 冬のボーナス、支給済/支給予定は42.0%

TOPICS② ボーナス支給額のボリュームゾーンは「10万円～30万円」、平均額は47.9万円

TOPICS③ 今後の経営にマイナスとなりうるトピック、最多は「インボイス制度」で44.6%

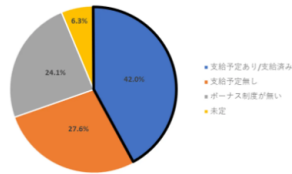
調査結果詳細

TOPICS① 冬のボーナス、支給済/支給予定は42.0%

○冬のボーナスを支給済/支給予定の経営者は全体の42.0%、昨年と比較して15.7ポイントの増加

Q1. 冬のボーナスの支給予定はありますか？またはすでに支給しましたか？ (SA)

対象：代表取締役の方 (n=112)



【フリーウェイ給与計算】

フリーウェイ給与計算は、5人まで永久無料、6人以上（無制限）は月額1,980円でご利用いただける給与計算ソフトです。定額減税にも対応しており、減税額の給与明細への印字もできます。

<https://freeway-kyuuyo.net/news/view/691>

◇特徴

- ・インストールもバージョンアップ（アップデート）も全て無料
- ・無料で使える期間に制限なし
- ・2024年4月現在、ユーザー数は約11.1万

ずっと無料の給与計算ソフト

フリーウェイ給与計算

従業員5人までなら永久無料。6人以上なら何人でも月額1,980円です。

- 価格満足度 No.1
- 顧客満足度 No.1
- サポート充実度 No.1

クラウド型業務システム

調査方法: インターネット調査 | 調査期間: 2019年9月20日～24日 | 調査対象: クラウド型業務システム10サービスを対象にしたサイト比較イメージ調査
調査対象: 全国20代～50代の個人経営者・経理担当対象1119名 | アンケートモニター: 株式会社ニッセイリサーチ

【株式会社フリーウェイジャパン】

フリーウェイジャパンは、会計・給与計算・勤怠管理などバックオフィス系業務をサポートするクラウド型サービス「フリーウェイシリーズ」の開発・提供を主な事業とする企業です。

中小企業の業務をサポートすることが、日本経済の活性化につながるという信念のもと、起業家・フリーランスなどの小規模事業者を対象に「永久無料」でサービスを利用できる仕組みを実現しています。

【会社概要】

会社名 株式会社フリーウェイジャパン
代表者 代表取締役 井上 達也
設立 1991年3月19日
資本金 3,205万円
企業URL <https://freeway-japan.com/>